

国立弓削商船高等専門学校

平成30年度 新入生オリエンテーションのしおり



http://www.jb-honshi.co.jp/use/new_ratesearch_e.html

平成30年4月9日（月）～10日（火）

研修場所：大三島少年自然の家

学科 番 氏名

平成30年度新入生オリエンテーション実施要項

- 1 目的 団体生活を通して団体秩序を守り、寛容な心で同級生との親睦を図るとともに、学校生活及び学生としての心得を身につけることを目的とする。
- 2 期 日 平成30年4月9日（月）～10日（火）
- 3 場 所 大三島少年自然の家
愛媛県今治市大三島町肥海4762-1
電話 0897-82-0311
- 4 日 程 別紙のとおり（2・3ページ）
- 5 参加者 ①学生 130名
S1 44名
M1 44名
I1 42名
- ②教職員 参加15名（内女性2名）※宿泊12名（内女性2名）
学生主事 ①長尾
学生相談室長 ②川島
学生主事補 ③佐久間 ④政家 ⑤要 ⑥雙知
教務主事補 兼 初年次教育支援室長
⑦久保
寮務主事補 ⑧野々山
S1担任 ⑨野口
M1担任 ⑩水崎
I1担任 ⑪牧山
看護師 ⑫若松
音楽講師 ⑬阿部（9日のみ）
⑭校長（9日のみ）⑮渡部（9日のみ）
- 6 服 装 体操服（学校指定のトレーニングウェア上・下）
運動靴（学校指定）
※ 必ず名前を記入しておくこと。
- 7 携 行 品 筆記用具、着替え、寝間着、タオル、洗面用具、
体育館シューズ（学校指定）、雨具（折りたたみ傘又はかっぱ）、
オリエンテーション資料等
※ 必ず名前を記入しておくこと。

8 学生役割分担

担 当	人 数	仕 事 内 容
学生代表	各学科1名	入所・退所時の挨拶
グループリーダー	各グループ1名	グループの取りまとめ
ラジオ体操係	各グループ1名	朝のつどい時、前に出てラジオ体操の指揮をする。
給食・生活係	各グループ3名	室内の整理・整頓の点検、食事の準備・片付け
シーツ係	各グループ1名	室員のシーツ受取、返却

9 注意事項

各学生はオリエンテーション当日までに、別紙の注意事項をよく読んでおくこと。

- 10 緊急連絡先 長尾 和彦（学生主事） 090-6845-4977

平成30年度新入生合宿研修(新入生オリエンテーション) 日程表

4月9日(月)

時間	日課・研修方法	場所	研修内容	担当	備考
8:15	学寮 学寮 発 ⇒ 下弓削港	学寮前	寮生朝食7:30-8:00 集合8:10 徒歩移動	学級担任・学生主事	※ 学寮点呼(S1野々山・M1水崎・I1牧山・長尾)
8:50	下弓削港 発 ⇒ 因島	下弓削港	岩城汽船(定員70名) 【1班～11班】 岩城汽船(定員68名) 【12班～23班】	チャーター便2隻 野口・野々山・水崎・長尾 牧山・川島・政家・校長	※ 通学生点呼:下弓削港(川島, 野口, 政家) ※ 乗船時に電話で学生主事に報告。
9:10	因島(土生港中央桟橋) 着 集合、点呼	土生港市営駐車場		学級担任	※ 通学生点呼:土生港(久保)
9:30	土生港 発(借上バス)	1号車:商船学科 2号車:電子機械工学科 3号車:情報工学科		野口・野々山・久保 水崎・長尾・政家 牧山・川島・校長	※ 点呼終了を電話で学生主事に報告。 ※ 学科ごとにバスに乗車。クラスごと揃い次第出発。
10:30	大三島少年自然の家 着 入所式 オリエンテーション	第1研修室	① 入所オリエンテーション ② 学生代表挨拶 ③ 学生主事諸注意 ④ 各係分担説明(確認) ⑤ 教員紹介	所員 司会:学級担任	※ 荷物はバスに置いておく ※ 代表学生:岩部 悠紀(S科) ※ 終了後、荷物を宿泊棟に移動する
11:10	全体集会	第1研修室	① 講話 ② 集団行動訓練 ③ 学生生活について	川島(学生相談室長) 水崎(体育主任) 学生主事・主事補 司会:学級担任	※ 学生生活の心構え(主事)
11:45	昼食準備			佐久間・久保 政家・若松	※ 給食・生活係が担当
12:00	昼食 休憩	食堂			
13:00	全体集会	第1研修室	① 校長訓辞(13:00～13:10) ② 国歌・校歌練習(60分) (13:10～14:10) ③ 飯ごう炊飯の説明(15分) (14:20～14:40)	司会:学級担任 音楽:阿部教員 学級担任・主事等 学生主事補	全員 ※ 下準備以外(担任除く) ※ 下準備:(若松) ※ 教室で概要説明
14:50	飯ごう炊飯	炊さん場	カレーライスを作る	学級担任・主事・主事補等	
17:00	夕食			所員	
18:00	シーツ受取	シーツ受け渡し場		学級担任・所員	※ シーツ係が担当
18:30	↑ クラス別会合 入浴 ↓ (21:00入浴完)	第1～第2研修室	自己紹介、クラス運営他 級長・副級長・図書係 を選出する	全教員 入浴指導 (男:担任 女:要・若松)	【入浴時間】 18:30～19:20 商船学科 19:30～20:20 電子機械工学科 20:20～21:00 情報工学科
21:30	就寝準備	宿泊棟	寝具使用点検	S1:野口・野々山 M1:水崎・久保 I1:牧山・長尾 女子棟:若松	
22:00	消灯、就寝	宿泊棟	点呼	全体統括:学生主事	

4月10日(火)

時間	日課・研修方法	場所	研修内容	担当	備考
6:00	起床・洗面				
6:30	朝のつどい・清掃 シーツ返却	広場	ラジオ体操	学生主事・主事補 学級担任	シーツ係
7:20	朝食 かたづけ終了(8:00)	食堂			給食係
8:30	荷物整理等		各自荷物の整理を行う	学級担任	
9:00	全体集会	第1研修室	① 教務関係説明 (9:00～9:30) ② オリエンテーリング説明 (9:30～9:50)	司会:学級担任 教務主事補 久保 学生主事補	
10:00	オリエンテーリング	オリエンテーリング コース	雨天の場合は 学科別ミーティング	学生主事・主事補 学級担任	全教職員がコースに立つ
12:00	昼食(弁当)	広場			給食係
12:40	清掃活動	(第1研修室)	全施設清掃 居室チェック	主事・主事補 学級担任	
13:10	作文「オリエンテーション 合宿に参加して」 アンケート調査	食堂	オリエンテーション合宿に参加 した感想 アンケート調査	全教員	
14:10	退所準備 退所式	第1研修室	荷物移動 ① 所員講評 ② 学生代表挨拶 ③ 学生主事所見	司会:学級担任	荷物をバスに移動 代表学生:秋山 康輔(M科)
14:30	大三島自然の家 発(借上バス)		1号車:商船学科 2号車:電子機械工学科 3号車:情報工学科	野口・野々山・久保 水崎・長尾・政家 牧山・川島	※ 出発前主事が最終確認
15:40	因島(土生港) 着			学級担任	
15:50	因島(土生港)発 ⇒ 下弓削港	土生港	岩城汽船(定員70名) 【1班～11班】 岩城汽船(定員70名) 【12班～23班】	野口・野々山・水崎・長尾 牧山・川島・政家	※ 下弓削港－学寮間引率
16:00	土生港発(芸予:今治行)		今治、伯方帰省の学生 尾道、向島帰省の学生は、通常バス		
16:10	下弓削港 着	下弓削港			※ 寮生は全員帰寮する
16:45	下弓削港 発 ⇒ 学寮	学寮			※ 帰寮完了を学生主事に報告

注意事項

- ① 本校の学生らしい行動をとり、他人の迷惑にならないようにすること。
- ② 合宿中は、敷地外に出ないこと。
- ③ 携帯電話は寮生は寮に、通学生は自宅に置き、持ってこないこと。
- ④ 金銭の持参は、フェリー代程度とし、貴重品は学級担任に預けること。
- ⑤ ゴミはすべて持ち帰ること。忘れ物に注意すること（名前の記入）。
- ⑥ 集合時間を厳守すること。（5分前の精神で）
- ⑦ 棟内は土足厳禁で、宿泊棟に下足を置く場合は、ビニール袋に入れること。
- ⑧ 管理棟前のスロープは、身障者用のため、立ち入らないこと。
- ⑨ 宿泊棟天井にある火災報知器には絶対に触らないこと。
- ⑩ 宿泊棟の上段ベッドの手すりは壊れやすいので、ベッドに上がる時は手すりを掴まないこと
- ⑪ 部屋のトイレは使用しないこと。
- ⑫ お互いに積極的にあいさつすること。オリエンテーリングで農作業をされている方に出会ったときは積極的に「こんにちは」とあいさつしよう。
- ⑬ 各班のリーダーは点呼の際、以下の例のように報告する。
「**班、総員**名」「現在員 **名」「異常ありません」
- ⑭ 講師の話聞き、大切なことはメモをとろう。



シーツについて

- ① シーツは、トイレ棟の入り口正面のリネン室にあるので必要枚数とること。
- ② シーツの返却は風呂場横の洗濯室へ折りたたんで返却すること。



飯ごう炊飯について

- ① 飯ごうの道具の番号を指定するので、使用后必ずチェックして返却すること。
- ② 破損などがあれば必ず報告すること。
- ③ 各班、薪1束 焚きつけ用の小枝一握み程度を使用する。
- ④ 下こしらえをした後、かまど1つに カレー鍋、飯ごうを置いてから炊きつけを開始すること。
- ⑤ 燃え残りのないよう、燃やしきること。未使用の枝などは元の場所へ返却する
少しでも黒ずんでいる場合は、燃やしきること。
灰、炭は水をかけて火が消えたことを確認し、野外食堂棟後ろの窪地に投入する
- ⑥ 鍋や飯ごうの取っ手を直接持たないこと。
- ⑦ 鍋等の調理器具、食器類は、きれいに洗い、清潔・整頓を心掛けること。



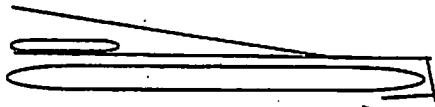
寝具類の使用方法和たたみ方

ベッドメイキング

① 敷布団を敷く

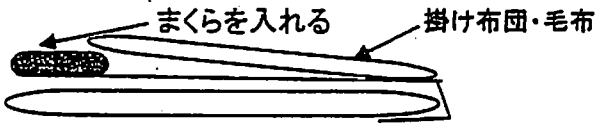


② シーツを広げて二重になった方を下に敷く

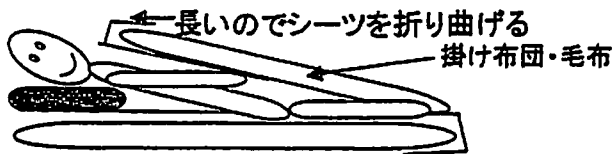


※ 足元を下に折り曲げて敷く

③ まくらを入れて毛布・かけ布団を上からかける



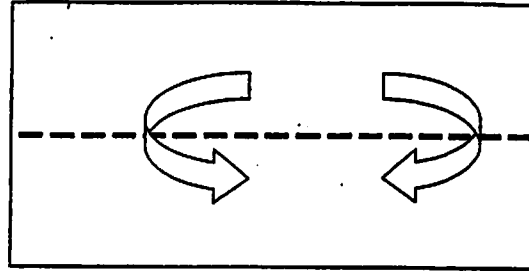
④ 袋状のシートに入って寝る



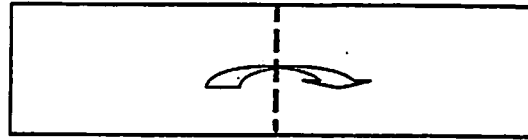
たたみ方

シーツ

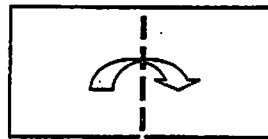
① たてに2つに折る



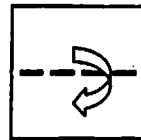
② 横に2つに折る



③ さらに2つに折る



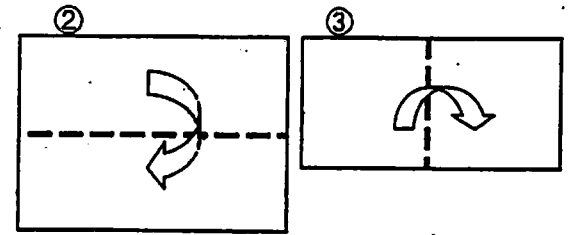
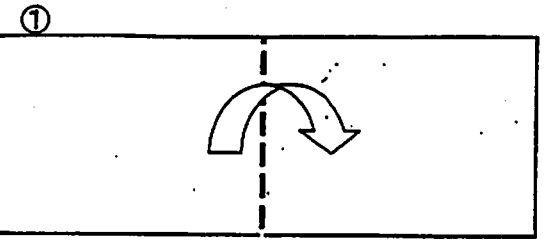
④ たてに2つに折って出来上がり



※ たたみ終わったら
風呂場横の洗濯室に
持って行く

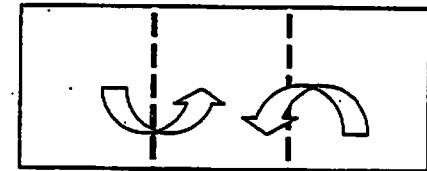
掛け布団・毛布

掛け布団は2回・毛布は3回折る



敷き布団

3つ折にたたむ

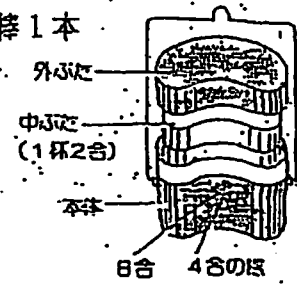


みんなの生活の場です。
次に使う人の事を考えて気持ちの
いいようにしましょう

野外炊事

夕食（飯ごう炊さん）

- ① 準備………各班 飯ごう2個 なべ1個 ほうちょう、まな板、箸の棒1本
 割木、かまどの石など
 米、おかずの材料→食堂より支給

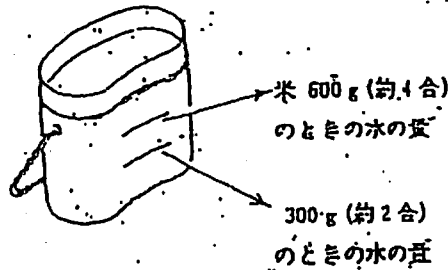
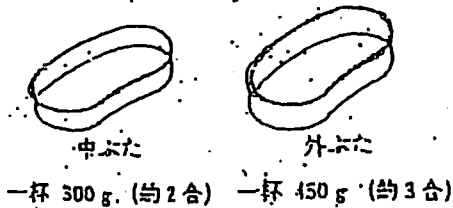
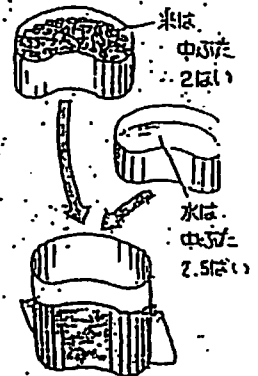


- ② ご飯のたき方……飯ごうは約4合の米を炊くことができる。

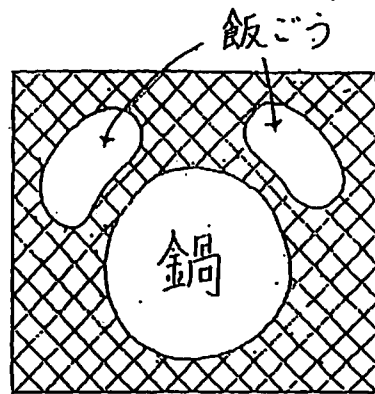
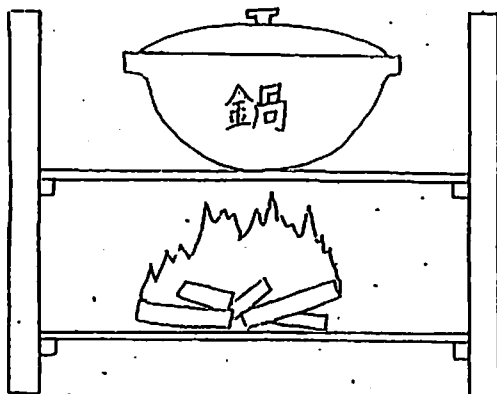
- 1) 水場で4~5回水洗いをする。
- 2) 水量は、米の量の倍（やや多めの方がよい）
- 3) 飯ごうが向かい合うように並べてかまどにかける。
- 4) 細い枝木からだんだん燃やしていく。
- 5) 湯気や汁が、ふたのすきまからあふれ出る間はそのまましておき、汁がでなくなって2~3分たったら下ろす。
- 6) しばらくむす。（飯合の底をたたかない）

※しっかりと蒸って水にひたしておいた飯合は、米を下の飯まで（4合）入れて、水を上の飯まで（8合）入れるとよい

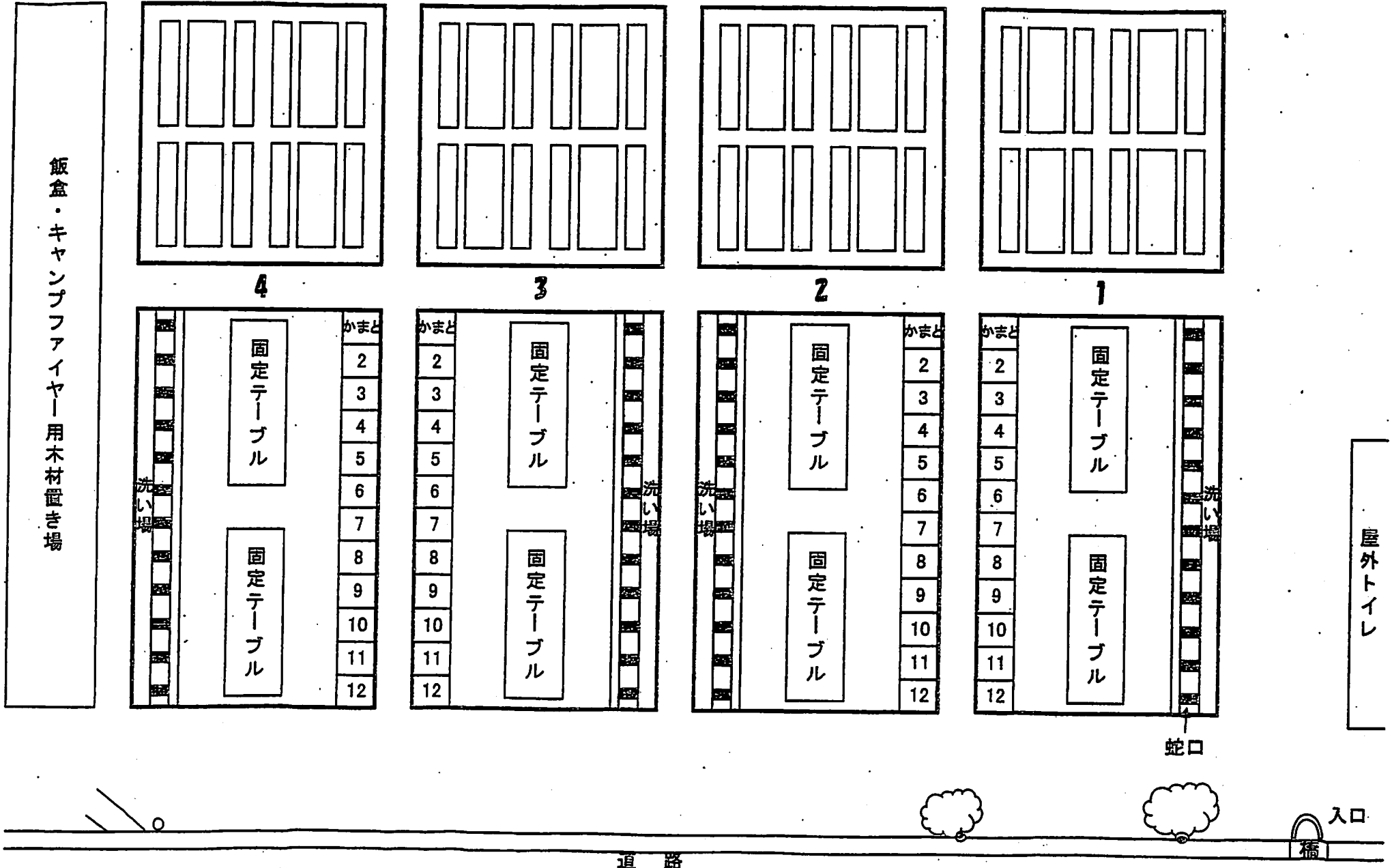
（米と水の分量（4人分））



- ④ まきの燃やし方……新聞紙から小枝、まきとだんだん太いものをくべていく。



飯盒棟配置図



食堂配置図

【食堂の使用手順】

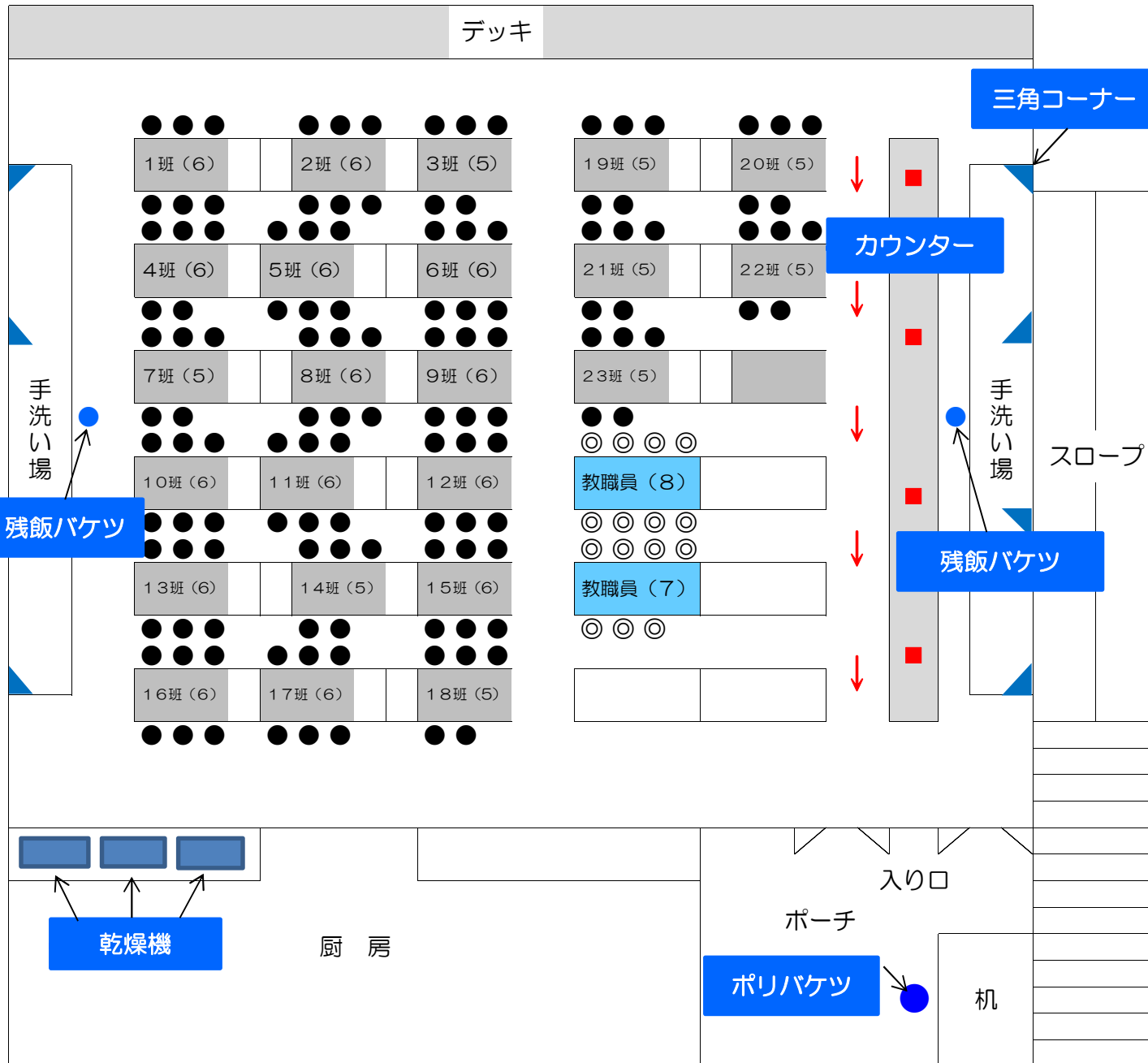
【①～⑤ 給食・生活係のみ】

- ① 全員手を洗う。
- ② テーブルを台ふきんでふく。
- ③ 乾燥機から食器を出し、テーブルに全員分の食器を置く。
- ④ おかずはテーブルに置かれた食器に直接配膳する。
ごはん・お味噌汁はカウンターで食器に入れ、各テーブルに配膳する。
- ⑤ 学生および教職員全員のテーブルに配膳されたのを確認後、給食係以外の学生を食堂に呼ぶ。
(教職員数：7日は15人、8日は12人)

- ⑥ 給食係以外の学生は、食堂内に入室後、手を洗ってテーブルに着席する。

- ⑦ 残飯について
三角コーナーで水気をきって残飯バケツに入れ、ポーチのポリバケツに入れる。
★ ポリバケツには6分目以上は入れない。
★ 食堂の中へ絶対にポリバケツを入れない。
- ⑧ 後片付けについて
★ 食器はきちんと洗ってもとの状態と同じようにカゴに入れる。(うつぶせにしない)
★ 食材が入っていたボール・バットを全部洗って、食器とともにワゴンに置く。(ふかなくて良い)
★ ジャーだけは洗わないで厨房に返す。

- ⑨ やかんは洗ってお茶専用のワゴンに置く。
- ⑩ ポンジュースの空ピンはよく洗ってお茶専用のワゴンの下の黄色のコンテナに入れる。
- ⑪ ゴミは燃えるゴミとプラスチックに分ける。

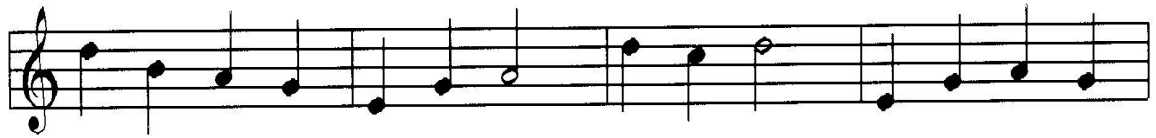


君が代

詩 古今和歌集 作曲 林 広守



き み が - よ - は ち よ に - -



や ち よ に さ ざ れ い し の い わ お と



な り て こ け の む - す - ま - - で

弓削商船高等専門学校校歌

作詞 星野哲郎
作曲 鏑木創
編曲 小林恵子

うみのこわれらえらばれて
しよせんかいのほしとなり
せかいにゆげのなをかざす
ふくつのとうこんとわのあいあわせてつつむひとたれと
かこえありひうちなだ

弓削商船高等専門学校校歌

- 一、海の子われら選ばれて
商船界の星となり
世界に弓削の名をかざす
不屈の闘魂永久の愛
あわせて包む器たれと
遥か声ありひうち灘
- 二、佐島の沖に權とめて
栄ある父祖の足跡を
誇るが如き砂をみる
海運立国日本の
歴史は常に若人の
汚れなき手が支うなり
ゆきかう歳を友として
- 三、神秘の海に人生の
孤舟を浮かべ生きるとも
嵐に抒情を奪われず
平和に舵を流されず
明日を夢みて弓削は建つ